

SPECIAL 特集 FEATURE

たばこ対策の今

たばこは何をもたらすか 吉見逸郎

日本産たばこの主流煙の化学分析 稲葉洋平

地域におけるたばこ対策：神奈川県での取り組みと保健師の関わり 立石泰子

地域におけるたばこ対策：多治見市にみる母子保健としてのたばこ対策 永井絢子

地域におけるたばこ対策：大阪府における受動喫煙防止の取り組み 衣笠幸恵

職域・地域で使える！ 知っておきたい禁煙支援のポイント 谷口千枝

未成年のたばこ対策の実態と今後の方向性 谷畑健生

周産期における女性の喫煙対策の必要性について 林邦彦・松田義雄

TOPICS 若葉保健師からのメッセージ 明日の元氣に向けて 長弘佳恵・ほか

PHOTO & PICK UP 「まちづくり」の現場

胎内市の市民参加型健康づくり活動 河内桂子・ほか

調査報告 出産後も支えあう母親学級の友達 友達づくりの鍵とは 堀川真理子・ほか

連載 知っておきたい、これからのメンタルヘルス(5) 保坂隆／見えてきた！ 効果的な特定保健指導！(5) 今井博久・中尾裕之／スウェーデンにおける保健・医療・福祉制度(4) 小野尚香／まちで暮らし人と出会う(5) 森まゆみ／ニュースウォーク(158) 白井正夫／看護系大学・研究所からのメッセージ(77) 大阪府立大学

編集後記

●ニュージーランドで起きた地震で、多くの日本人留学生が被災した。そのなかに多くの看護職が含まれていたことに衝撃を受けた。さまざまな希望をもって海外へ出かけたと思うが、被災された方々とそのご家族に、お見舞いとお悔やみを申し上げるしかない。出かけたときは思いもしなかっただろう。●このように、自然災害は避けようと思っても避けられないが、かつての震災の被災体験に学ぶ取り組みが盛んになっている。それによると、早期に立ち直った地域というのは、地域のリーダー役と助け合いの体制が要だったという。普段の地域づくり、まちづくりがキーワードなのだ。(杉之尾)

●鳥インフル、新燃岳…いろいろなニュースを見るたびに「この裏で保健師さんがいろいろ働いているんだろうな…」と思いながら毎日を過ごしています。虐待などのニュースの裏で、これまた保健師さんがギリギリのところまで頑張っている。そうした現場の声が皆様に届けば幸いです。●先月号で連載「失敗事例に学ぶ 行動変容に必要なアプローチ」が最終回を迎えました。理論と実践を行き来することで、業務の質向上に資する連載でした(よね?)。そして今月号から新連載「のびのび保健師活動ストレッチ」が始まりました。ちょっと立ち止まって、心と身体をほぐしてみてもいいかもしれません。(小路)

保健師ジャーナル 第67巻第4号 2011年4月10日発行(毎月1回10日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan

1部定価1,365円(本体1,300円+税5%)

2011年間予約購読料(税込,送料弊社負担):冊子のみ15,000円 冊子+電子版20,000円 電子版/個人15,000円 電子版/共有17,250円 発行 株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部 ☎(03)3817-5657

保健師ジャーナル編集室 ☎(03)3817-5774 電子メールアドレス hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当 小路/杉之尾/伊藤

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

JCOPY <(社)出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。1348-8333/11/¥250/論文/JCOPY が本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY 宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示の提示をお願いいたします。